

緊急通報システム利用申請書

平成 年 月 日

和泊町長 伊地知 実利 殿

申請者 住 所 和泊町
氏 名
電話番号 92-

印

次のとおり、緊急通報システムの利用を申請いたします。

利用者	住 所	和泊町						
	ふりがな 氏 名		性 別	男・女	電 話 番 号			
	生年月日	明・大・昭	年	月	日	(歳)	血液型	
寝たきり老人等の氏名								
かかりつけの 医 療 機 関 名					電 話 番 号			
家族等の氏名		続 柄	年 齢	性 別	同 居 別 居	住 所	職 業	電 話 番 号

上記の申請者の協力者となることを承諾します。

1 協 力 者	氏 名				電 話 番 号		
	住 所						
	生年月日	明・大・昭	年	月	日	続 柄	
2 協 力 者	氏 名				電 話 番 号		
	住 所						
	生年月日	明・大・昭	年	月	日	続 柄	
3 協 力 者	和泊町役場92-1111（保健福祉課）						

上記の申請者について緊急通報システムの利用の必要性を認めます。

民生委員氏名		印	電 話 番 号	92-
住 所	和泊町			

様式第2号（第4条関係）

平成 年 月 日

承 諾 書

和泊町長 伊地知 実利 殿

住 所 和泊町

氏 名 ⑩

電 話

緊急通報システムの利用に際し、下記の事項について承諾致します

- 1 緊急通報システム事業により訪問した協力者等が、必要な範囲において、敷地または住居に立ち入ること。
- 2 緊急通報システム事業により訪問した協力者が、安否を確認するために行った必要かつやむを得ない行為により受けた損害について和泊町、民生委員及び協力者はその責めを負わないこと。
- 3 緊急通報システム事業の実施中に発生した事故については、故意または重大な過失によるものを除き、和泊町、民生委員及び協力者はその責めを負わないこと。